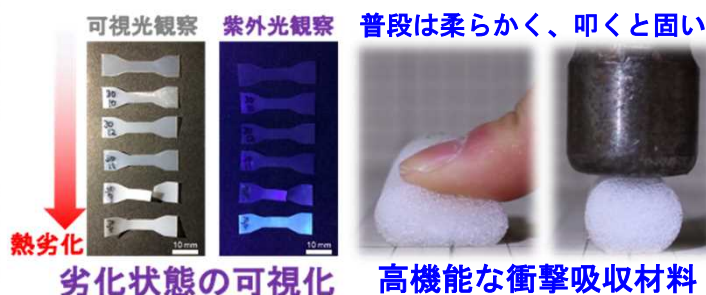


第2回

プラスチックの知られざる特性と製品開発への活用

プラスチックやゴムなどの高分子材料は、金属や無機材料と並び三大材料の一つであり、身の回りの雑貨や機器部品のような小型培材から、自動車や配管のような大型培材まで、さまざまな製品に使われています。しかしながら、プラスチックは有機材料であるので、使用方法を誤ると不測の破損や破壊を生じることがあります。

本セミナーでは、様々な環境下で用いられるプラスチックで生じる変形や破壊の観察方法やメカニズムを紹介します。これにより、プラスチック特有のトラブルを防止したり、安価で軽量かつ高強度といった高分子材料の優れた特性を引き出したりすることで、製品開発に活用することができます。



日時 2021年 **12月16日**(木) 14:00~16:30

会場 Zoomを利用したオンライン配信

※金沢市異業種研修会館（金沢市打木町東1400）でスクリーンによる聴講も可能です。

対象 ものづくりに携わる企業・個人事業主、
研究開発機関、行政機関等の方 30名

※本市または本市近郊に事業所がある方が対象です。

参加費
無料

第1部 プラスチックの耐久性 ～強靱化と長寿命化へ向けて～

講師

比江嶋 祐介 氏

(金沢大学 理工研究域フロンティア工学系 准教授)

プラスチックは、荷重による破損や使用環境による劣化が、強度の低下や外観の悪化などを引き起こし、製品開発のボトルネックとなります。本講演では、プラスチック材料が壊れたり劣化したりする際に起こる現象や、その観察方法など、耐久性について詳しくお話しします。

第2部 プラスチックの優れた特性 ～高機能な衝撃吸収材料～

講師

樋口 理宏 氏

(金沢大学 理工研究域フロンティア工学系 准教授)

プラスチックは、速く変形させると固くなります。この特長を積極的に利用すれば、今までにない高機能な衝撃吸収材料が実現できます。本講演では、プラスチックが高速変形するとき起こる現象と、衝撃吸収材料への応用例を中心にご紹介します。

講師プロフィール

比江嶋 祐介 (ひえじま ゆうすけ) 氏

金沢大学 理工研究域フロンティア工学系 准教授

京都大学 理学研究科 物理学・宇宙物理学専攻 博士後期課程修了。2004年3月に博士（理学）の学位取得。2004年4月より産業技術総合研究所東北センターにて産総研特別研究員。2006年1月より金沢大学に着任。助手・助教を経て、2018年より准教授。

現在は、プラスチックを中心とする高分子材料における破損や破壊、劣化を中心に、分光学的手法などを用いて構造や物性を解明する研究に従事している。

樋口 理宏 (ひぐち まさひろ) 氏

金沢大学 理工研究域フロンティア工学系 准教授

大阪府立大学大学院 工学研究科 機械システム工学専攻 博士後期課程修了。2007年3月に博士（工学）の学位取得。2007年4月～2009年3月 大分工業高等専門学校機械工学科講師。2009年4月～2012年8月豊橋技術科学大学 機械工学系 助教。2012年9月より金沢大学に助教として着任し2013年10月より准教授。

現在は、高分子材料を利用した衝撃吸収構造の開発を中心に、機械の知能化に関する研究に従事している。

「先端ものづくり技術交流セミナー(第2回)」参加申込書

会場	<input type="checkbox"/> オンライン受講(Zoom) ・ <input type="checkbox"/> スクリーン受講(異業種研修会館)		
企業名			
所在地	〒		
TEL			
参加者	役職	氏名	E-mail

※お申込みいただいた方には、今後、金沢市からセミナー等のご案内を差し上げる場合がございます。

- 申込方法 : ①「金沢市電子申請サービス」を利用したオンライン申請
②E-mail または FAX(076-260-7191)による申請
のいずれかによりお申込みください。
- 申込先 : 金沢市産学連携事業運営委員会事務局
金沢市商工業振興課 担当 山田
TEL:076-220-2205
FAX:076-260-7191
E-mail:syoukou@city.kanazawa.lg.jp
- 申込締切 : 令和3年12月13日(月)



申込方法等の詳細は、Webサイト
「金沢市産学連携
ネットワーク」
をご覧ください。



金沢市産学連携ネットワーク

